

躍動、革新、北海道!



前回ビジネスEXPO開催実績

出展者数	354 社・機関	来場者数	20,417 名
------	----------	------	----------

詳しくはホームページ・Facebookをご覧ください。

<http://business-expo.jp>

ビジネスEXPO 検索

31st 北海道最大級のビジネスイベント

ビジネスEXPO

会期 2017年 11/9 木・10 金 10:00~17:30

会場 札幌市白石区流通センター4丁目 TEL.011-865-5811

アクセスサッポロ 入場無料

無料シャトルバス運行 地下鉄「大谷地駅」より15分間隔

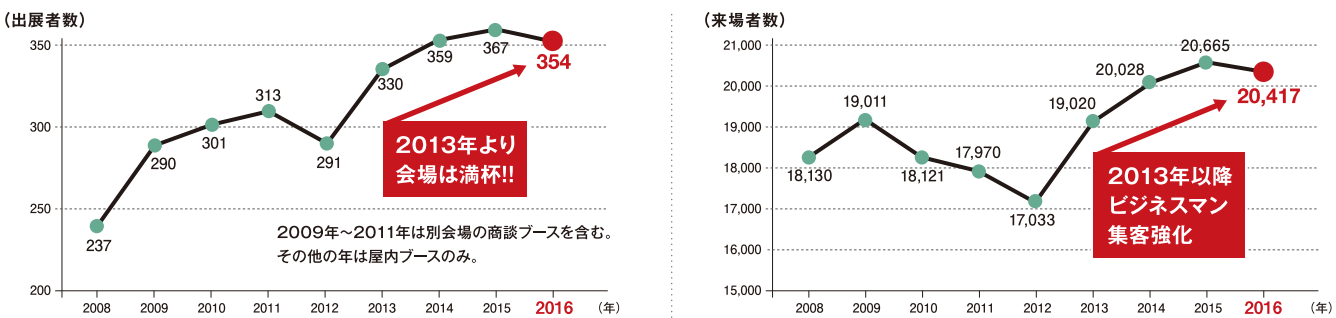
同時開催(予定)

- 平成29年度「北海道新技術・新製品開発賞」受賞企業展
- 平成29年度「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」受賞企業展
- 資源リサイクルフォーラム2017
- 北のブランド・ものづくりフェア2017
- 北のITシーズフェア2017
- ものづくりなでしこゾーン2017
- ものづくり補助金 成果事例発表会

主催：北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会
経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道経済連合会、一般社団法人北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、公益財団法人北海道中小企業総合支援センター、一般社団法人北海道機械工業会、札幌商工会議所、一般社団法人北海道中小企業家同友会、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)

ノーステック財団

北海道最大級のビジネスイベントならではの出展者数と来場者数!

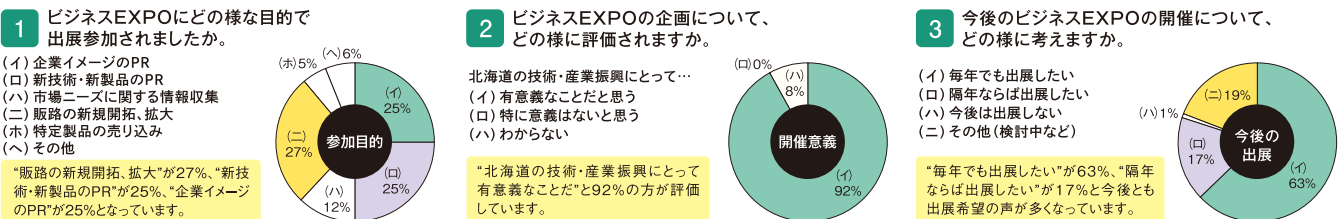


〈前回 北海道 技術・ビジネス交流会 開催結果の概要〉多数の出展者・来場者の方々にご満足いただいております!

●来場者数	●商談件数	●出展者数
11月10日(木) 9,685名	相談・商談件数 4,679件	
11月11日(金) 10,732名	契約確定・見込件数 681件	
合計 20,417名	合計 5,360件	

出展者アンケート結果

●第30回ビジネスEXPOのアンケート結果から(一部抜粋)



出展者の声

株式会社神戸製鋼所 北海道支店 様

昨年第30回という節目のイベントであり当社も総力を挙げて出展しました。「水素社会の実現」というテーマで当社の水素ビジネスへの取り組みを効果的に発信しました。主催者が道内学生向けに企画した「ビジネスEXPO・企業説明会」にも参画し、多数の学生に興味を持って頂きました。新規顧客・ビジネスへの展開や神鋼グループの認知度向上を狙い、継続出展しています。

株式会社丸辰 様

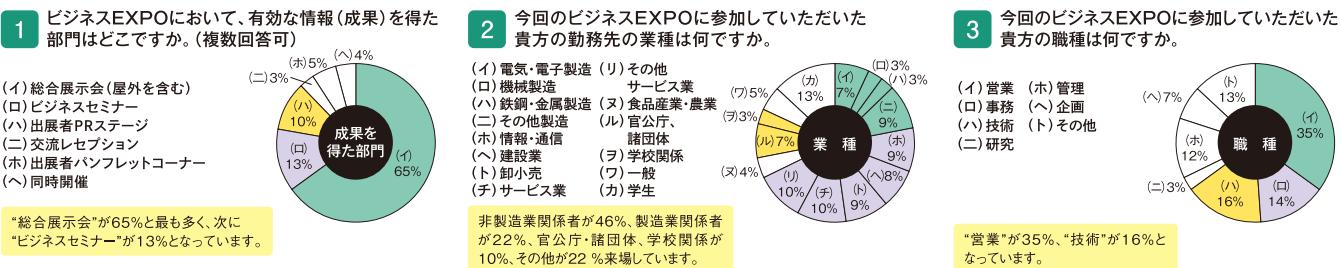
北海道と言う広大な大地、様々な企業様とのビジネスチャンスと求め、来場促進に向けた商品のPR・企業PRを目的として、初めて出展しました。思いがけず200社以上の名刺が集まり驚いております。来場者様との交流だけでなく、出展者同士の活発な交流もあり、普段は全く接点のない企業から思わぬ提案依頼を頂くなど、徐々にですがビジネス効果を実感しています。

公益財団法人室蘭テクノセンター 様

室蘭地域企業の技術力と製品を広くPRし、販路を拡大することを目的とし、室蘭市内の企業4社、登別市内の企業1社と共同出展しました。本展示会では、新規取引先との成約を含め一定の成果を収めることができたことと、出展した企業にアンケートを実施した結果からも「出展してよかった」、「来年も出展したい」との回答があり、今年も本展示会に出展したいと考えております。

◆毎年グランドアップしている感があります。特に今回は水素系の展示は素晴らしいと思います。◆例年通り多様な業種の方々が来場され、従来に無い販路の拡大、情報収集に有益です。◆ビジネスセミナーは、テーマや話の内容が面白く興味深いものが多かった。◆歩く導線も良く、各ブースを美しく観ることができていたと思います。◆北海道最大級の展示会だけあって、来場者も多く、出展アピールする場としてはとても良かった。◆北海道内の新たな企業からの引き合いが相次いだ。これまでつながりなかった業種とのつながりが出来た。◆学生など若い方々の来場も多く見られ、会場全体にも活気を感じました。◆来年以降も大学や道内の高校などへ、「ビジネスEXPO」のPRと来場依頼を積極的に行っていくべきだと思います。◆昨年に続いての出展でしたが、前回は大きく上回る結果(名刺回収など)となりました。◆Facebookによる会場のLIVEレポート、楽しく拝見させていただきました。もっと色々なブースの紹介がみたいと思いましたので、来年以降も是非続けていただきたいです。

来場者アンケート結果



◆総合展示会が65%と最も多く、次に「ビジネスセミナー」が13%となっています。

◆製造業関係者が46%、製造業関係者が22%、官公庁・諸団体・学校関係が10%、その他が22%来場しています。

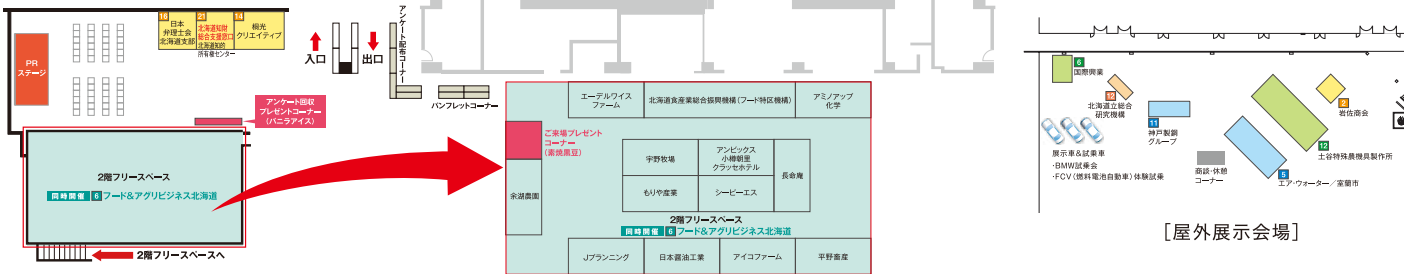
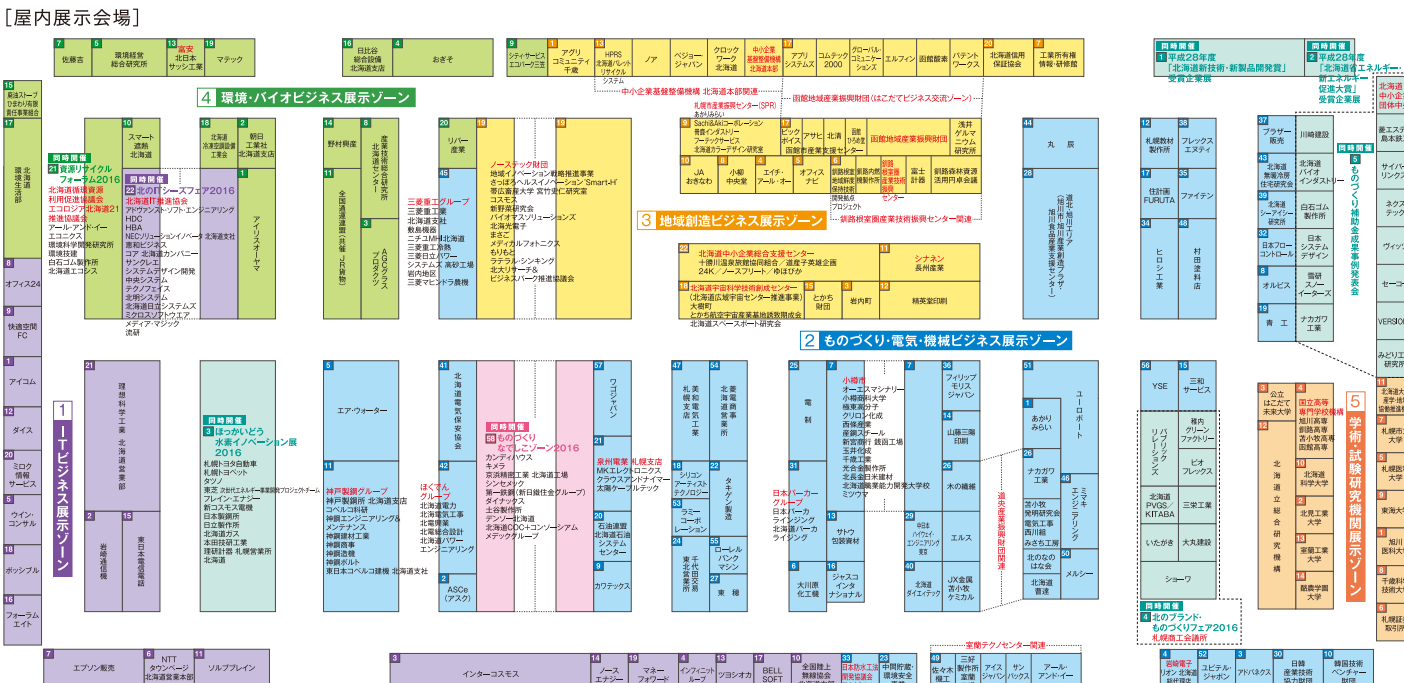
◆営業が35%、技術が16%となっています。

来場者の声

◆毎年参加していますが年々充実してきていると思います。各メーカーからも熱心にご説明いただいたり、パンフレット類もわかりやすさと工夫があり、大変有益な情報を得ることができました。◆多様な業種の企業が出展されていて、時間が足りないくらいでした。とても満足しています。◆ものづくり産業に非常に関心があり参加しましたが、企業の技術向上が素晴らしいと感じました。これからの時代、IT化に伴いロボット産業の発達や、新しい日本の技術により、国民の生活がより豊かになる事を期待しております。これからもこのイベントを推進してほしいと思います。◆最先端の技術を実際に目で見て、触れることができ、大変有意義でした。また来年も参加したい。◆例年、素晴らしい講師を招いている「ビジネスセミナー」をととても楽しみにしています。◆コーヒー等で一息つけるコーナーがあると更に良いと思います。◆毎年パワーアップしていて、北海道活性化につながるイベントだと思います。今後も、是非続けてほしいです。

前回申込みが殺到し締切り前に出展ブースの空きがなくなりました。お早めにお申込みください。

前回ビジネスEXPO会場図



第31回(今回) ビジネスセミナープログラム(一部)

人間は人工知能とどう付き合っていくべきか

公立はこだて未来大学副理事長／(一社)情報処理学会理事／(一社)人工知能学会前会長 松原 仁 氏

開幕でコンピュータが人間のトップレベルのプロ棋士に勝ったり、コンピュータが関与して作った小説が文学賞の一次審査を通過したり、最近の人工知能の進歩は目覚ましいものがある。今後人間はどのように進歩した人工知能とどう付き合っていくのがいいのかについて考える。



理念と現場力による常識はずれの大改革～地方から反撃、全国制覇へ～

100年プランニング代表／元キリンビール株式会社代表取締役副社長 田村 潤 氏

1995年キリンビール高知支店長に赴任し、「高知支店の奇跡」と言われた逆転劇を経て、2007年代表取締役副社長兼営業本部長に就任。全国の営業の指揮をとり、09年、キリンビールのシェアの首位奪回を実現した。現状を打破する突破口の見つけ方、売ることを真摯に考え実践した営業極意など、常識はずれの大改革についてお話しします。



逆境経営～ピンチはチャンス～

旭酒造株式会社社長 桜井 博志 氏

1976年実家である旭酒造へ入社。84年に代表取締役役に就任し経営再建をはかる。こだわりの品質が圧倒的な人気を集め、海外からも高く評価される山口県産の地酒「潮奈(だっさい)の生みの親が、現状に甘んじることなく試行錯誤を繰り返し開発・実現した独自の酒づくり過程と経営観を語ります。



これまでに開催された主なビジネスセミナープログラム〈第20回～30回〉

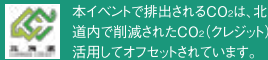
第20回 意識の中心 ～デザインとビジネスの関係～ (武蔵野美術大学 教授 グッドデザイン賞審査委員長 深澤 直人 氏)	第24回 ロボット時代の創造 (株)ロボ・ガレッジ 代表取締役/ロボットクリエイター 高橋 智隆 氏)
第25回 「はやぶさ」が挑んだ人類初の往復宇宙飛行、その7年間の歩み (小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトマネージャー 川口 淳一郎 氏)	第26回 日本「再創造」～「プラチナ社会」の実現に向けて～ (三菱総合研究所 理事長／前東京大学総長 小宮山 宏 氏)
第27回 今、すべてを語る! 北海道への提言 (「ホリエモン」堀江 貴文 氏)	第27回 東京スカイツリーの建設 ～世界への高さへの挑戦～ (株)大林組 建築本部長 高木 浩志 氏)
第28回 脳科学者が語るビジネス論 (脳科学者 茂木 健一郎 氏)	第29回 女性の活躍が地域・会社を活性化させるほんとうの理由 (経済評論家 勝間 和代 氏)
第29回 新・観光立国論 (株)小西美術工藝社代表取締役社長 デービッド・アトキンソン 氏)	第30回 AI時代の決断力 (将棋棋士 羽生 善治 氏)
第30回 知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略 (近畿大学 広報部長 世耕 弘弘 氏)	第30回 人間型ロボットと未来社会 (知能ロボ学者/大阪大学 基礎工学研究科 教授/ATR石黒浩特別研究所客員所長 石黒 浩 氏)

※セミナー講師の肩書は、開催当時のものとします。

お問合せ先 北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会 事務局

〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目 コラボはっかいどう公益財団法人北海道科学技術総合振興センター内

TEL.011-716-9150 FAX.011-708-6529 ビジネスEXPO 検索 <http://business-expo.jp>



本イベントで排出されるCO2は、北海道内で削減されたCO2(クレジット)を活用してオフセットされています。

ご あ い さ つ

「北海道 技術・ビジネス交流会」(ビジネスEXPO)が、今年も開催となります。北海道最大級のビジネスイベントとして、これまで道内のみならず全国に北海道の“強みと可能性”について情報発信してまいりました。第30回の節目となった昨年は、354社・機関が出展され、様々な分野から20,417名の方々にご来場いただきました。

今回の開催テーマは、『**躍動、革新、北海道!**』です。

世界に目を向けますと、「IoT、ビッグデータ、AI、ロボット・センサー」といった技術的ブレークスルーを活用する、いわゆる『第4次産業革命』に向けた様々な取組が進められており、新たなビジネスの創造とともに、既存の社会システムを一変させる可能性を秘めています。

現在、我が国、そして北海道は、これまで、経験したことのない人口減少の危機に直面しており、地域の暮らしや経済など幅広い分野において活力の低下が懸念されます。こうした中、北海道は、自らがその優位性や潜在力を活かしながら、創造力を高め、実行力を磨き、そして発信力を強化することによって、地域創生を更にステップアップしていかなければなりません。

現状を打破し、地域の産業・経済を一層発展させるためには、その原動力となる中小企業をはじめ、一次・二次・三次産業、そしてそれを支える“産学官金”のみならずの“行動力とフロンティアスピリット”が必要不可欠であり、果敢かつ「**躍動**」的な取組と、前例にとらわれない新たな発想・行動によって「**革新**」を推し進めていくことが重要です。

この「北海道 技術・ビジネス交流会」が、出展企業・機関のみならずにとって様々なビジネスの架け橋となり、自らの“特徴や強み”を積極的にアピールし、新製品のアイデア、販路の新たな開拓・拡大につながる事業発展の機会となることを期待しています。

北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会
名 誉 会 長 高橋 はるみ(北海道知事)
実行委員長 高橋 賢友 (ノーステック財団理事長)



開催概要

名 称 ビジネスEXPO 2017
「第31回 北海道 技術・ビジネス交流会」
THE HOKKAIDO TECHNICAL INFORMATION & BUSINESS EXCHANGE FAIR'17

テーマ **躍動、革新、北海道!**

会 期 平成29年11月9日(木)・10日(金)
第1日目/10:00～17:30 第2日目/9:30～17:00

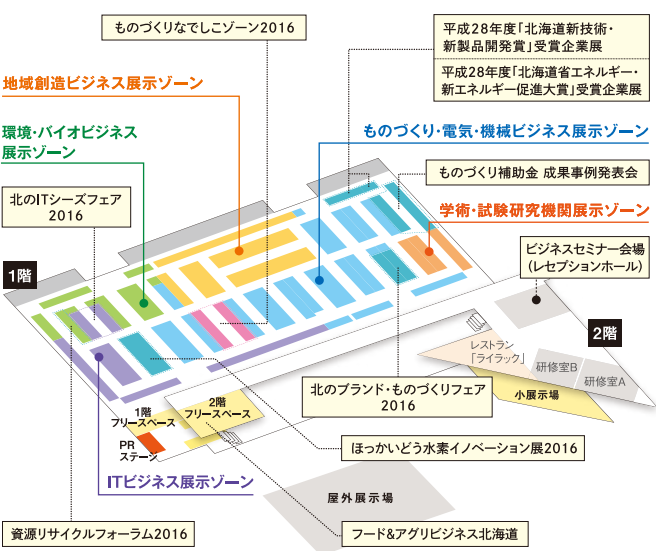
会 場 アクセスサッポロ
札幌市白石区流通センター4丁目 TEL.011-865-5811

入場料 無 料
▶無料シャトルバス運行【地下鉄「大谷地駅」より】※ハイブリッドバス使用
▶無料駐車場【約1,100台】

同時開催(予定)

- 平成29年度「北海道新技術・新製品開発賞」受賞企業展
- 平成29年度「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」受賞企業展
- 資源リサイクルフォーラム2017
- 北のブランド・ものづくりフェア2017
- 北のITシーズフェア2017
- ものづくりなでしこゾーン2017
- ものづくり補助金 成果事例発表会

会場ゾーニングイメージ(前回ビジネスEXPO開催時)



万全のサポート体制で出展者を強力にバックアップ!

「ビジネスEXPO」4つの特徴

1 北海道最大級のビジネスイベント

出展者約360社・機関、来場者数約2万人など、業種を限定しない総合展としては北海道最大規模を誇るビジネスイベントです。そのため、御社の商品や事業内容を大いに紹介宣伝することができ、新たなビジネスチャンスが生まれることなどから、出展者の多くの方々にご満足いただいております。



2 幅広い分野から多数来場

北海道経済産業局・北海道・札幌市・北海道経済連合会・札幌商工会議所等、道内の産学官金が一体となって開催することから、業種・規模を問わず幅広い分野から多数の人々が来場します。思いもかけない出会いや新たな販路開拓等が期待でき、また学生も多数来場するので新卒者採用にも役立ちます。

3 強力な集客対策

新聞広告、地下鉄・JRへのポスター掲示といった広告展開に加え、道内外企業約7万社へのDM送付(開催1ヶ月前)、行政や経済団体等のネットワークを活かした広範なPR活動等による強力な集客対策を講じます。



4 充実したサポート【他の展示会では有料となるサポート内容を無料でご提供いたします。】※一部有料

出展者ガイドブックに掲載

出展者と出展物等を掲載したガイドブックを作成し、会場にて来場者に無料配布します。



出展者パンフレットコーナー

出展50社程度限定。設置内容は、1社1種類(サイズA4版程度)です。(応募多数の場合は、実行委員会による抽選となります。)

出展者=来場者間のビジネスマッチングを支援

ホームページ(E-mail)、FAXでお申込みいただいた商談希望の来場者とのビジネスマッチングを積極的に支援します。

学生向け企業研究・相談会を開催

企業研究のため来場する学生(大学、高専、高校)との交流が可能です。



出展者PRステージ

会場内にステージを設け、使用希望者に15分程度のステージを提供いたします。企業・商品のPRや新製品・新技術の情報公開にご活用いただけます。(応募多数の場合は、抽選となります。)



公式ホームページに企業情報を掲載

公式ホームページに会社概要、製品概要、製品写真等の企業情報を掲載します。



交流レセプション(有料)

ビジネスチャンス拡大を目的として、1目目にアクセスサッポロ2階「レストランライラック」にて実施する予定です。



出展スペース及び出展料(消費税別途)

屋 内 会 場

A 小間 W3.6×D2.7×H2.4m(9.72㎡) **160,000円/小間**

※複数小間申込割引＝3小間5%、4小間10%、5小間15%、6小間以上20%割引となります。

【複数小間申込割引の対象は、1企業または1団体からの申込み、並びに出展料納付者が対象となります。】

●3小間以上申込みの場合は、小間取りの形態を「単列」か「複列」に指定することが可能です。尚、「土間渡し」はA-4小間以上、B-6小間以上となっています。

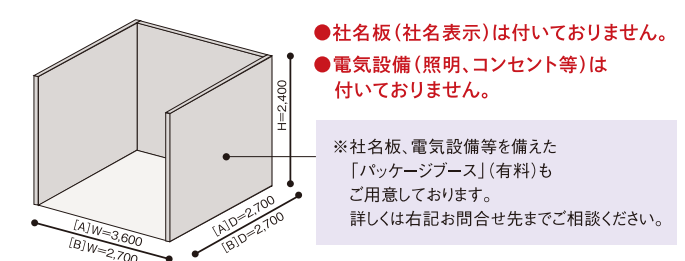
屋 外 会 場

テントブース W5.4×D3.6m(19.44㎡) **60,000円/ブース**

※このブースにはテント(5.4×3.6m)がセットされております。

小間基本仕様(屋内会場)

主催者側で、下記仕様の基礎小間(背面・側面木パネル、表具貼り)をご用意いたします。



- 社名板(社名表示)は付いておりません。
- 電気設備(照明、コンセント等)は付いておりません。

※社名板、電気設備等を備えた「パッケージブース」(有料)もご用意しております。詳しくは右記お問合せ先までご相談ください。

B 小間 W2.7×D2.7×H2.4m(7.29㎡) **125,000円/小間**

※複数小間申込割引＝4小間5%、5小間10%、6小間15%、7小間以上20%割引となります。

スペースブース 10㎡以上 **4,000円/㎡**

その他、下記の事項についてのお問合せ

- 基礎小間について
- 電力幹線工事について
- 二次側配線工事(コンセント、照明)について
- フォークリフトの申込みについて
- 備品レンタルの申込みについて
- 小間のディスプレイ、展示パネル制作について
- 通信回線の申込みについて
- 試飲、試食について
- 給排水設備工事の申込みについて
- 火気、危険物について
- フォークリフトの申込みについて
- 搬入、搬出、荷受け、返送について
- 小間のディスプレイ、展示パネル制作について
- 会期中のアルバイト、コンパニオンについて
- 各種販促ゾールの制作について

ビジネスEXPO実行委員会代理店 北電興業株式会社 広告部
〒060-0031 札幌市中央区北1条東3丁目1番地
☎0120-331-280(平日9時～17時) FAX.011-281-1302
E-mail: expo@hokudenkogyo.co.jp(担当:池田)

「ビジネスEXPO 2017」出展スケジュール(予定)

出展募集開始 5月15日(月)

出展のお申込みは下記ホームページよりお願いいたします。 ※申込み期間中でも、予定小間数に達した場合には締切となりますのでご了承ください。

http://business-expo.jp

お申込みの
お問合せ 北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会代理店(北電興業株式会社)
☎0120-331-280 FAX.011-281-1302 E-mail:expo@hokudenkogyo.co.jp

出展案内説明会 6月2日(金)

「出展案内説明会」を下記の日程で開催いたしますので、担当者の方はお気軽にご出席ください。(別紙「出展案内説明会のお知らせ」にご記入の上、お申込みください。【1時間程度】)

日時:6月2日(金)13:30～ 場所:北海道経済センタービル8階 Aホール(札幌市中央区北1条西2丁目)

出展申込締切り 8月18日(金)

●出展料の納付	出展料は9月1日(金)までに「北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会」の下記口座へお振込みください。(振込手数料はご負担ください。)		
	振込先	北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会 事務局長 飯田 猛(イダ タケシ)	
		北洋銀行本店営業部 <普通>1545103	北海道銀行本店営業部 <普通>1105782
●出展取消し	出展受付後の出展取消しは原則としてできません。ただし、主催者がやむを得ないと認めた場合のみキャンセルを認めることとし、以下のキャンセル料をいただきます。		
	9月9日～9月15日	30%	9月16日～10月2日 50% 10月3日～10月20日 80% 10月21日以降 100%
出展料の納付・出展取消しについてのお問合せ		北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会 事務局 TEL.011-716-9150 E-mail: info@business-expo.jp	

最終出展者会議 9月29日(金)

出展申込み締切後、出展者に対して開催内容、小間割り、基礎小間の条件、出展に際しての留意事項等の「最終出展者会議」を行います。【1時間30分程度】

日時:9月29日(金)13:30～ 場所:北海道経済センタービル8階 Aホール(札幌市中央区北1条西2丁目)

展示会開催 11月9日(木)・10日(金)

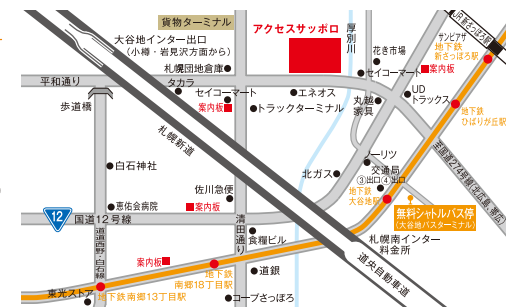
アクセスサッポロ

札幌市白石区流通センター4丁目 TEL.011-865-5811

無料シャトルバス運行(地下鉄「大谷地駅」より15分間隔)

会場までの交通アクセスのご案内

- 地下鉄東西線「大谷地駅」から車で3分
- 地下鉄東西線「南郷18丁目駅」、
- JR「新さっぽろ駅」から車で5分
- バスで「大谷地バスターミナル」下車(35分)
- タクシーで3分
- JR快速エアポート(15分間隔で運行)
- 「新さっぽろ駅」下車(快速27分)
- タクシーで5分



- タクシー利用の場合
- 「新さっぽろ駅」からタクシーにて5分…約1,000円
- 「大谷地駅」からタクシーにて3分…約700円

主催:北海道 技術・ビジネス交流会実行委員会

協賛(予定)／エア・ウォーター(株)、(株)エコニクス、SMBC日興証券(株)札幌支店、(株)電制、(株)朝光クリエイティブ、(株)東芝北海道支店、東洋農機(株)、トヨタ自動車北海道(株)、日本管財(株)北海道支店、(株)日本政策投資銀行北海道支店、日本電気(株)北海道支店、日本ユニシス(株)北海道支店、(株)日立製作所北海道支店、富士ゼロックス北海道(株)、富士通(株)、富士電機(株)北海道支店、ほくでんサービス(株)、ほくでん情報テクノロジー(株)、(株)北洋銀行、北海道電気工事(株)、北海道ガス(株)、(株)北海道銀行、北海道計器工業(株)、北海道総合通信網(株)、一般財団法人北海道電気保安協会、北海道電力(株)、北海道パワーエンジニアリング(株)、三井物産(株)北海道支店、三菱重工業(株)北海道支店、三菱商事(株)北海道支店、三菱電機(株)北海道支店

後援(予定)／国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道教育委員会、旭川市、小樽市、帯広市、北見市、釧路市、苫小牧市、函館市、室蘭市、一般財団法人札幌産業流通振興協会、国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部、一般社団法人日本航空宇宙学会北部支部、公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会、(独)日本貿易振興機構北海道貿易情報センター、一般社団法人北海道IT推進協会、北海道技術振興連絡協議会、北海道経済同友会、一般社団法人北海道建設業協会、北海道市長会、北海道地域産業技術連携推進会議、公益財団法人はまなす財団、北海道町村会、一般社団法人北海道農業機械工業会、一般社団法人北海道貿易物産振興会、電気新聞北海道支局、日刊工業新聞社札幌支局、(株)日本経済新聞社札幌支社、北海道新聞社、NHK札幌放送局、STV、TVh、HTB、UHB、HBC